



高品質米生産者表彰式・生産者総合研修会
旭川米生産流通協議会



平成29年度高品質米生産者表彰式 3月7日(水)開催

特集

第16回通常総大会開催

ユア ライフ タイム パートナー
新入職員紹介
理事会だより



あさがおの情報を発信しています。どうぞご覧ください！
農産物直売所あさがおのブログ
「あさがおだより」リニューアル
<http://www.ja-asahikawa.or.jp/asagoadayori/>



JAから平成30年4月に新登場！

生活障害共済
働くわたしのささエール

病気やケガによる身体の障害が残ったとき、
収入の減少や支出の増加に備えられる幅広い保障です。

生活障害共済3つのポイント

① 身体の障害状態を
幅広く保障します。

原因が病気・ケガかを問わず保障します。

② 公的な制度に連動した
わかりやすい保障です。

身体障害者福祉法にもとづく身体障害者手帳制度と連動した
わかりやすい保障です。身体障害者福祉法の身体障害状態に該当し、
1～4級の身体障害者手帳の交付を受けた場合を保障しています。

身体障害の等級は1～7級に分類され、そのうち
身体障害者手帳が交付されるのは1～6級です。
約514万件交付されていて、そのうち4級以上
が87.5%を占めています。

身体障害者手帳の
等級別交付数



③ ニーズに合わせて
プランを選べます。

収入の減少への備えに適した「継続的にささえるプラン(定期年金型)」、住宅の改修、
歩行具等の機材購入などに伴う支出の増加への備えに適した「まとまったお金で
ささえるプラン(一時金型)」を選択できます。両タイプへの加入も可能です。

継続的にささえるプラン(定期年金型)

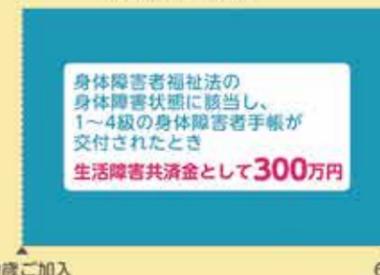
ご契約例▶加入年齢:30歳
共済金額(年金額):120万円
共済期間:60歳満了



(※)第1回生活障害年金の支払いがなく、共済期間の満了まで生存されているときには
無事故給付金として共済金額の30%(この契約例の場合、36万円)をお支払いします。
●この共済は、死亡時における保障はありません。

まとまったお金でささえるプラン
(一時金型)

ご契約例▶加入年齢:30歳
共済金額:300万円
共済期間:60歳満了



●この共済は、死亡時における保障はありません。
●生活障害共済金をお支払いした場合にはご契約
は消滅します。

●共済金等のお支払いは、その原因となる傷病等が責任開始時以後に生じた場合に限りです。
●この資料は特段の注釈がない場合、平成30年1月末現在施行中の法令等によるもので、将来
の取扱いを保障するものではありません。
この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご
覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり(約
款)」を必ずご覧ください。

JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

お問合わせは	旭正支所	TEL 32-2231	
旭川中央支所	TEL 26-3511	豊岡支所	TEL 31-3188
北部支所	TEL 51-4336	神居支所	TEL 61-4126
神楽支所	TEL 61-4111	忠和支所	TEL 62-2185
近文支所	TEL 53-1126	江丹別支所	TEL 73-2111
厚生病院支所	TEL 32-9011	北野支所	TEL 87-2131
永山支所	TEL 48-2171	春光台支所	TEL 52-7857

18481020114

第16回通常総代会開催される



4月10日(火)、旭川グランドホテルにおいてJAあさひかわ第16回通常総代会が開催された。総代458名のうち425名(本人出席225名、代理出席5名、書面議決195名)の出席をいただいた。

午前10時の開会宣言後、出席者全員でJA綱領を朗唱。続いて、白鳥組合長より1年間の農業情勢や事業ごとの取り組みについての挨拶が行われた。来賓の祝辞では、太田 智之旭川市農政部長、谷 寿男鷹栖町長、長縄道弘北海道農業協同組合中央会旭川支所長より御祝辞をいただいた。

その後、議長に神居地区の清水利秋氏、北野地区の山崎 禎彦氏の2名が選出され、議事日程に従って平成29年度の決算報告、平成29年度事業報告、剰余金処分案の承認を経て、平成30年度の事業計画を始めとした各議案等について慎重審議を行い、結果、提案された議案の全てが可決された。



また、「JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議」を採択し、力強い農業を目指し、自己改革を実践していくことを確認した。

組合長開会挨拶

代表理事組合長 白鳥隆志



本日はあさひかわ農協第16回通常総代会のご案内を申し上げますところ、春作業も始まり大変お忙しい中、多数の総代の皆様のご出席を頂き誠に有り難うございます。また、ご来賓の旭川市、鷹栖町はじめJAグループ各連合会、各関係機関の皆様にかかれましては時節柄何かとご多用の中ご臨席賜り感謝申し上げます。常日頃より当あさひかわ農協の事業運営に對して深いご理解とご協力、ご指導を頂いております事を高い席からではありますが重ねてお礼申し上げます。

さて、昨今の内外の問題としましては何といっても北朝鮮情勢です。日本中が盛り上がったピョンチャンオリンピックでしたがそれをきっかけに対話路線に移した北朝鮮、簡単には事は運ばないと思いますが朝鮮半島の非核化に向けた話し合いが前進するように期待したいところであります。発足1年を越えたトランプ政権ですがアメリカ力では相変わらず落ち着かない政権運営が続いています。また中国、ロシア等の大国も強権的な体制を固めており過度な政治摩擦、経済摩擦が懸念されております。依然として地球温暖化問題、地域紛争による難民の問題など地球規模の色々な課題も解決の方向が見出せておりません。国内でも2年後に東京オリンピック・パラリンピックをひかえ首都圏の建設ラッシュなど高揚感を感じられるもの社会格差や地域間格差は拡大しており、地方に於いては鉄道路線の廃止や過疎化の進行によりライフラインの確保が難しくなっており農村部の限界集落の

拡大等深刻な状態にあります。そしてその弊害は私たちの暮らしにも感じられる事が多くなってきています。政府の成長戦略の全てが競争原理で片づけられる風潮となっており、貿易問題でもTPP11や日EUのEPA交渉の行方も日本農業の将来に大きな影を落としています。その様な状況を打開するためにも地域における農協の役割は非常に大きく私たちの暮らしと生活及び地域社会の活力の維持のため、前をしっかりと見据え組合員の皆さんの負託に応えて行かなければなりません。

平成29年度の地域農業を振り返りますと、融雪も早く春作業も順調に進みました。しかし6月の異常低温により農作物の生育には大いに気を揉まされましたが7月以降の天候の回復により、また組合員の皆さんの優れた栽培技術により水稲に於いては上川作況指数102という結果になりました。府県のコメ産地と云われる東北、北陸では8月の低温や日照不足により作柄が芳しくなく、結果として北海道産米の引き合いが極めて強く高値の取引となりました。低タンパク米も多く生産された一方、圃場によっては穂揃いが悪く未熟粒や青死米が多く調整作業には苦労する事となりました。平成30年、本年度よりコメ政策が変わり、国が生産調整に関与しない事となりましたが北海道は生産の目安を守り過剰作付けによる価格下落につながらない様しっかりとした方針で進んでおります。しかし他府県の生産動向も読み切れない部分もあり北海道JAグループとして情報を収集し、販売戦

略を構築して参らなければなりません。

畑作物については、小麦、大豆、そば等は収量に恵まれました。特に江丹別ソバ部会は29年度日本蕎麦協会主催の中央審査委員会に於きまして栄えある農林水産大臣賞を受賞いたしました。品質の良さが評価された訳でありソバ部会の皆様に改めて敬意を表します。また、健康志向もあり引き合いの強い黒大豆は、あさひかわ農協の特産品として位置づけられており全国の実需者にも産地としての期待が広がっています。

青果は府県産地の作柄も良く価格の低迷が続き厳しい結果となりました。本年は生産者の頑張りや報われる様、所得確保に向け青果物の振興に努めて参ります。果樹ではさくらんぼの正品率が悪く残念な結果でしたが、りんごは生育も順調で販売にも活気が見られました。酪農畜産も依然好環境が続いておりますが将来を見据え、あさひかわ農協を含む上川中央部4農協による上川生産連への業務委託集約化の本格実施に向けて準備が進んでいます。

農産物直売所あさがお永商店、神楽店とも開設当時からJAあさひかわ産の新鮮な農産物販売店として地域の皆様に支持を頂いています。今後も江丹別そば処「穂の香」と共に一層工夫を凝らし地域の皆さんに喜んで頂ける店舗づくりを目指して参ります。本年度もTACの出向く体制を充実させ、さまざまな研修会等を通じて組合員の皆様に有益な情報を提供し所得の向上に努めます。また農業経営の合理化につながる新システムの導入を積極的に推進し、若手担い手の皆さんと一体となり来るべき農業新時代に備えて参ります。

平成29年度信用事業に就きましてはJAらしさと評価して頂いたキャンペーンの実施と渉外推進活動の成果として4年連続となる貯金残高1000億を維持する事が出来ました。貸出金

は資金需要の低迷している中ではありますがこれまでの業者様への営業活動によってローンセンターの認知度もやはり順調に推移しております。低金利の環境下利ザヤの縮小が進む中、貸出金の伸長が大きな課題と捉えております。共済事業は地域の皆様のニーズにお応えべくエリア戦略をもとに、積極的な訪問活動を展開しました。新契約では長期共済については貯蓄性の共済が伸び悩む中、新建物更生共済の実績伸長によりカバー致しましたが共済付加収入は計画に一步及びませんでした。平成29年度の決算ではありますが農畜産物取扱実績では概ね収量、価格に恵まれ、計画を上回る事が出来ました。農協事業全体でも厳しい環境の中、剰余金計画を上回ることが出来ました。このことは組合員各位の農協事業に対する深いご理解と積極利用の賜物と心から感謝申し上げます。

今、一昨年4月施行された改正農協法、また規制改革推進会議の様々な提言があり農協事業のあり方の変革が求められています。しかし私たちは受け継がれているこの素晴らしい協同組合の理念と地域の皆さんの暮らしに対する貢献を忘れてはなりません。2年目をむかえる第6次農協・農業中期3か年計画により「豊かさへの貢献」攻めの農業で地域を守る、このことを基本方針として計画を実践させて頂いている処ですが、これからも役職員一丸となって組合員の皆様の負託に応えてまいる所存でありますので今後とも宜しくご指導賜りたくお願い申し上げます。

結びになりますが本日の第16回通常総代会が皆様のご協力に依り、あさひかわ農協の今後に向けて力強い第一歩となる事をご祈念申し上げます。開会の挨拶とさせて頂きます。本日は宜しくお願ひ申し上げます。

江丹別蕎麦部会が農林水産大臣賞を受賞

3月22日(木)開催の平成29年度全国そば優良生産表彰式において江丹別蕎麦部会(江丹別蕎麦・小麦部会(蕎麦表彰事業の為、小麦省略))が農林水産大臣賞を受賞した。

この表彰事業は、日本の伝統食・健康食であるそば栽培について、生産性向上または経営改善の面から創意工夫を行い、他の模範となるそば生産農家及び集団を表彰し、その成果を広く紹介することにより、国内産そばの作付面積拡大と増産、生産性・品質の向上を図ることを目的として平成元年より実施されている。平成29年度は16団体が表彰されたが、その中で当部会が最高賞である農林水産大臣賞に輝いた。

当部会は普及所、肥料メーカー、JAと連携しそば専用肥料の開発を進め、地域主要作物である草丈とそばの効果的な輪作体系確立等の取組を通じ反収94kg(地域平均反収対比145%)を実現。さらに、付加価値向上として自然

雪蔵熟成そばへの取組や取引先である本州のお蕎麦屋さんへの消費地訪問なども評価に繋がり、中央審査委員会に於いて満場一致で農林水産大臣賞へ選考されたとの審査講評をいただいた。



写真：前列左から4番目北邑部会長

黒大豆消費地訪問

3月7日(水)から3月9日(金)にかけて、当JA産黒大豆『黒い恋人』の販売先である下関の大西商事(株)、福岡の(株)森光商店、福岡ミツヤ(株)、大阪の(株)かね善の4社へ、生産組織の(株)北永・四恩機械利用組合・旭正地区アグリビジネス研究会の会員及び当JAから白鳥組合長他2名が参加し産地訪問活動を実施した。

大阪の(株)かね善では、主に北海道産と地元産丹波等の黒豆を使用し販売をしていたが、丹波の黒豆の生産は年々減少しており、中国産の黒大豆についても、収量・品質も安定していないため年によってムラがあり一部を加工原料として販売しているとの話があった。当JA産の黒大豆に関しては安定した収量で品質も良いと高評価をいただいた。

下関にある、大西商事(株)では、黒豆を小袋等にて販売を行っており、当JA産の『黒い恋人』は皮切れのクリームといったものはないとのこと。また煮豆以外の需要も拡大

していることから、1等格以外の製品での供給もいただきたいなどの話を受け、今後も消費地先の要望に応えられるよう取り組んで行くと伝えた。

福岡の(株)森光商店は入り豆の販売が好調であり、福岡ミツヤ(株)に供給している。その福岡ミツヤ(株)では、全国に福岡の工場を含め5工場(内1工場は中国)あり、豆菓子・ナッツ・落花生・アーモンド・ピスタチオの加工を行っている。現在は、節分での需要が6~7割占めている。節分の需要だけに頼らず、黒大豆などを使って年間での需要拡大に努めていきたいとの話があった。

関西方面・九州方面、どちらも北海道産黒大豆の中でも当JA産黒大豆『黒い恋人』は高い評価を得ており、今後とも安定した収量・品質にこだわり、販売先の期待を裏切らない良い製品作りに努めて行く必要があることを再確認した。



福岡ミツヤ(株)との意見交換



(株)森光商店との意見交換

新役員決まる

第16回通常総代会終了後ただちに役員会を開催し、新役員体制を以下の通り決定した。

(敬称略)	
【常勤】	代表理事組合長 島山 守穂【旭川市神居】
	代表理事専務 古澤 祥弘【旭正】
	常務理事 上田 裕治【学識経験】
	常務理事 白崎 仁浩【学識経験】
	常勤監事 谷 徹【学識経験・員外】
【非常勤】	
理事	千葉 明【旭正】
理事	白鳥 隆志【旭川市】
理事	柿本 憲昭【旭川市】
理事	一宮 敏昭【旭川市神居】
理事	鈴木 英博【北野】
理事	山川 八重子【女性部】
理事	荒川 忠基【旭川市神居】
理事	大澤 厚子【女性部】
理事	秦 真一【旭川市】
理事	石坂 寿浩【旭正】
理事	本谷 義孝【北野】
代表監事	小川 耕司【旭川市】
監事	高山 彰久【旭正】
監事	川邊 豊【北野】
監事	小杉 寿幸【旭川市神居】
監事	安達光一郎【旭川市】

※新役員につきましては、6月発行予定の特別号にてご紹介致します。

JA北海道大会決議事項の 着実な実践に関する特別決議

JAグループ北海道は、政府が定めた平成31年5月を期限とする「農協改革推進集中期間」に対し、改革は自ら行うものとして、「JAグループ北海道改革プラン」を策定するとともに、平成27年11月の「第28回JA北海道大会」において「農業所得20%増大」「新規担い手倍増」「サポーター550万人づくり」などを決議し、その実践を通じた自己改革を進めている。

平成30年度は、大会決議事項の実践3年目の年であり、政府が定めた期限に向けた最終年度であることから、更なる自己改革への強い意志を共有し、組合員・JA・連合会・中央会がそれぞれの役割を再確認した中で、「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現を目指し、JAグループ北海道が一丸となって着実に実践する。

以上 決議する。

平成30年4月10日

あさひかわ農業協同組合

※注：この特別決議は、農協法第46条並びに組合の定款に定める特別決議ではありません。そのため、賛成・反対を数える採決の対象ではありません。

【第28回JA北海道大会 決議の実践状況について】

「JA あさひかわ」が組合員さんにとってなくてはならない組合であるために…。

今年度より「JAグループ北海道改革プラン」で示された全道的な指針に対してのJAあさひかわの取り組み状

況を掲載しています。今号は実践項目の1つ、「発信！新時代の北海道農業」についての取り組みを掲載します。

発信！新時代の北海道農業 JAあさひかわ取り組み状況

発進！新時代の北海道農業 ① 6次産業化の推進

青果直売課(直売所)

6次産業化への取り組みとして、あさがお運営委員会会員や旭川農業高等学校は米穀農産課等と協議・検討を行いJAあさひかわ産農畜産物を活用した6次化商品の検討を行い今後も継続して実施してまいります。【27年】

発進！新時代の北海道農業 ② 道産農産物の海外への発信

青果直売課(青果連)

シンガポール・香港・台湾
チンゲン菜、ホーレン草、ラデッシュ、春菊、小松菜、ターサイ、サラダ菜、サニーリーフ、アスパラ、ししとう 10品計 250箱ホクレン通商(札幌ホクレン青果経由)【29年】

青果直売課(青果連)

ユジノサハリンスク
(ユジノ道北物産展)
りんご 260kg 品種 つがる
【29年】

発進！新時代の北海道農業 ③ 食農教育活動

米穀農産課

稲作連絡協議会・青年部・女性部・旭川米生産流通協議会との連携により食育の一環として大学生協田植え稲刈りツアーを開催し農業体験を通じて食の大切さと文化を学んでいただく活動を実施いたしました。【27年】

米穀農産課

大学生協連の田植え稲刈りツアー、北海道教育大学旭川校稲作体験を開催いたしました。【28年】

地産地消の推進には継続して取り組んでいます。

発進！新時代の北海道農業 ④ 地産地消の推進

青果直売課(直売所)

地産地消の取り組みを発信している「農産物直売所あさがお」と「江丹別そば処穂の香」について、運営協議会と連携を図り各種イベント開催により売上の向上を図りました。【26年】

企画課

青年部活動は、JA あさひかわ産農畜産物のPR活動の一環として1日限定で試食販売を実施いたしました。【26年】

企画課

青年部活動は、JA あさひかわ産農畜産物のPR活動の一環として「上川収穫まつり」に参加し試食販売を実施いたしました。【27年】

企画課

青年部活動は、JA あさひかわ産農畜産物のPR活動の一環として「上川収穫まつり」に参加及びカムイスキーリンクスでのゆめぴりかの販売推進を実施いたしました。【28年】

米穀農産課

降雪の多い地域の特徴を生かし、JR コンテナの中に玄蕎麦を格納し雪の中で一定の湿度で貯蔵し熟成させる「自然雪蔵熟成そば」を考案し、差別化商品としてそば粉の商品拡大を図りました。【27年】

青果直売課(直売所)

「江丹別そば処の香」夏季限定メニューとしてオールJA あさひかわ産食材を使用した「そばサラダ」を提案し新たな消費者層の獲得とJA あさひかわ特産物のPRに努めました。【27年】

米穀農産課

大豆についてJA あさひかわ産黒大豆「黒い恋人」ブランドの新たな商品として黒大豆美人(発泡酒)を発売し、JA あさひかわ特産物のPRに努めました。【27年】

青果直売課(直売所)

地元酪農家と提携し黒大豆ソフトクリームの商品開発を行い、「農産物直売所あさがお」で限定販売しJA あさひかわ特産物のPRに努めました。【27年】

青果直売課(直売所)

「農産物直売所あさがお」では、安全安心な農畜産物を地域消費者に供給し地産地消の拡大に取り組むと共に新規イベントへの取り組みや地域イベントへの積極的な参加、インターネットを活用したオンラインショップによる販売拡大とJA あさひかわ産農畜産物のPR宣伝を実施いたしました。【27年】

米穀農産課

既存販売先と併せて新規販売先の開拓(新規取引先12件)市内で開催されるイベントへの参加及びコープさっぽろでのマネキン試食販売の継続実施いたしました。(イベント参加回数4回)東京で開催された北の逸品インフォメーションバザールへ参加(ゆめぴりか甘酒、ゆめぴりかパックごはん)し、JAあさひかわ農産物加工品のPR活動に努めました。【28年】

米穀農産課

道外実需先であるJA あいち経済連、大学生協連、(株)はくばくへの消費地訪問とホクレン東京販売本部への表敬訪問を行いました。【28年】

永山年金友の会

永山年金友の会(会長・佐藤佳明、会員数117名)は3月6日(火)から9日(金)までの3泊4日の日程にて、第33回目となる定期総会並びに温泉湯治を大雪山白金観光ホテルで参加者26名にて行った。

雪解けが待たれる中、ホテルに向けて出発。到着後定期総会を行い、平成29年度の報告・決算に始まり、平成30年度の計画・予算について審議を行い、提案された議案の全てが承認された。

その後は、湯治の他、ピンゴゲーム大会・カーリンコン大会や夜の宴会等にて会員相互との親睦を図り、和気あいあいとした雰囲気の中で4日間の有意義な時間を過ごし無事岐路に着いた。



JAあさひかわ地域農業再生協議会 第2回協議会開催

3月27日(火)、JAあさひかわ本所3階大会議室において、行政他関係機関及び各地区より選出された生産者が集い、JAあさひかわ地域農業再生協議会が開催された。

平成29年度の水稻における生産数量目標の傾斜配分や、国より配分された産地交付金予算の配分等、慎重な審議が行われた。

平成30年に引き続き実施される経営所得安定対策の産地交付金については、国の方針が「収益力向上に資する取組に対し助成」と変更になったため、地力増進作物および景観作物については、特認事項を除き交付対象にできなくなる見込みであり、従来の配分単価は変える事なく対応できる内容が審議された。



JAあさひかわ青果物ポジティブリスト対策協議会定期総会開催

3月23日(金)本所大会議室において、JAあさひかわ青果物ポジティブリスト対策協議会定期総会が開催された。白鳥会長に挨拶をいただき北野地区 鈴木 満氏の議長により平成29年度事業報告及び基金収支報告、平成30年度事業計画(案)及び基金収支計画(案)等について慎重に審議を行った。

また、報告事項として平成29年度内に発生した残留農薬基準値超過事故事例について報告が行われた。



平成29年度高品質米生産者表彰

旭川米生産流通協議会は3月7日(水)平成29年度高品質米生産者の表彰式と生産者総合研修会を開催した。

「ほしのゆめ」「きらら397」「ななつぼし」「ゆめぴりか」のタンパク含有率6.8%以下の高品質米出荷生産者を讃えるもので、作付面積規模により第1部門・第2部門に区分し、単位面積あたり出荷数量が多い生産者を地区優秀賞として選出し、上位3名を金賞・銀賞・銅賞、次点の生産者を特別賞として表彰するものである。

29年度については、中央地区の只石博幸さんが第1部門の銀賞を受賞した。当JAの受賞者は下記のとおりです。

生産者総合研修会については、ホクレン旭川支所米穀課菊地課長より「米を巡る販売情勢」についての講演と北海道農政事務所旭川地域拠点 小西事務管理官より「需要に

応じた米生産について」の講演があり、北海道米の新たな進むべき方向性などの提案があった。



【第1部門】

銀賞 只石 博幸(中央)
地区優秀賞 笠井 貴裕(旭正)
清水 和之(神居)
増子 昭(永山)
本谷 義孝(北野)
特別賞 里見 光浩(中央)
高田 陽平(旭正)

【第2部門】

地区優秀賞 山本 翔太(中央)
澤田 健(旭正)
鈴木 コシ子(神居)
板橋 洪幸(永山)
小山 繁照(北野)



神居基幹支所年金友の会

神居基幹支所年金友の会(会長・佐藤勤、会員数125名)は3月22日(木)から3月24日(土)までの2泊3日の日程で、春季温泉湯治を会員19名の参加により美瑛町湯元白金温泉ホテルで実施した。

湯治ではカーリンコン、スロートボール競技大会、宝引き等のゲームを参加者全員で行い楽しく過ごした。また、夕食会ではスロートボール競技大会の表彰式を行い、おいしい料理やカラオケ、踊り等で盛り上がった。

2泊3日の日程でゆっくりと温泉にもつかり、日頃の疲れも十分に癒された温泉湯治となった。



さっぱりした「江丹別そば」はいかがでしょう

江丹別そば処穂の香では、風味豊かな「江丹別そば」がご好評をいただき連日多くのお客様にご来店いただいております。また、オクラやモロヘイヤを追加トッピングし、ねばねばパワーをアップさせた「ねばり昆布そば第2弾」の提供を始め、今後も夏場に向け期間限定メニューの提供を始めてまいりますので、是非ご賞味ください。



Your Life Time Partner

平成30年度『Your Life Time Partner』(あなたの生涯パートナー)をキャッチフレーズに担い手のお子さんの小学校入学祝に色鉛筆セットのプレゼントをお渡ししました。



旭正地区
高橋 一政さんの次女
侑李(ゆり)ちゃん



旭正地区
喜多 宏臣さんの長男
奏介(そうすけ)くん



旭正地区
花釜 和章さんの次女
愛奈(あいな)ちゃん



旭正地区
下谷 卓裕さんの長男
斗真(とま)くん



中央地区
笠井 好晃さんの長女
莉子(りこ)ちゃん



神居地区
北原 豊さんの長女
咲希(さき)ちゃん



神居地区
水口 仁志さんの三男
翼(つばさ)くん



北野地区
森田 恭平さんの次男
愛翔(まなと)くん



北野地区
出口 朋史さんの長男
惺詞(せいし)くん



北野地区
水島 友和さんの長女
未来(みらい)ちゃん



北野地区
湯本 賢太郎さんの三女
美衣(みい)ちゃん



北野地区
舟根 純貴さんの長男
蓮翔(れんと)くん



第1回 市内3酒蔵『新酒を楽しむ会』を開催

JAあさひかわ稲作連絡協議会酒米部会(今野雅義会長、14名)は3月2日(金)、永山基幹支所で市内3酒蔵『新酒を楽しむ会』を開催した。酒米部会員、地元酒蔵杜氏、永山地区住民ら約90名が地元酒米を使った日本酒の飲み比べを楽しんだ。酒米生産が盛んな永山地区の生産者と酒造会社、地域住民の交流を深めようと初めての開催となった。鏡開きの後、旭川市長西川将人氏より乾杯発声をいただいた。JAあさひかわ永山女性部みそ汁キャラバン



隊の農家の母ちゃん達による地元食材を使った手作り料理も振る舞われ、参加者は地元の新酒を楽しむだけでなく、おいしい料理にも大満足の様子であった。

同部会による平成29年産の酒米作付面積は55.7ha、生産量352tでいずれも過去最高で、平成30年産については会員1名が新規で加入し面積については昨年同様の作付計画を予定している。



農業用廃ビニール・ポリ等の回収について

平成30年度第1回目の回収を下記日程で実施いたします!

地区	回収日程	回収受付時間	回収場所
旭正	6月5日(火)	午前9時~午後3時	旭正資材センター農薬倉庫前
永山	6月6日(水)	午前9時~午後3時	永山野菜集出荷場横空き地
神居・神楽	6月7日(木)	午前9時~午後3時	旧神楽野菜集出荷場
江丹別	6月8日(金)	午前9時~午前11時	そばの里江丹別店舗裏
西神居	6月8日(金)	午後1時~午後3時	西神居事業支所

※神居・神楽地区は神居野菜集出荷場で回収しておりましたが、今回は旧神楽野菜集出荷場で行います。

※廃棄物処理及び清掃に関する法律施行令及び施行規則により産業廃棄物運搬車にかかわる表示が義務付けされております。各資材センター及び支所にて、表示に必要な書類を準備しておりますので、農協へ持ち込む際には必ず氏名を記入の上、運搬車前面部分に表示してください。

※ご不明な点がございましたら営農企画部購買燃料課もしくは、各資材センター及び江丹別支所、西神居事業支所までお問い合わせ下さい。



あさがお便り!春野菜の出荷が始まりました。

日頃より農産物直売所あさがおをご利用いただき誠にありがとうございます。
農産物直売所あさがおでは、ほうれん草やレタス類・アスパラなどの野菜を中心に出荷が始まり売り場も賑やかになってまいりました。今後もトマト・きゅうりなどの果菜類やさくらんぼの出荷と旬の野菜や果樹で売り場が彩られてまいります。5月中旬以降は、野菜苗の販売もまいりますので、ご来店お待ちしております。
また、アスパラギトの地方発送も受け付けておりますので、是非ご利用くださいますようご案内申し上げます。
※詳しくは、農産物直売所あさがお永山店(☎0166-48-7590)・神楽店(☎0166-63-5725)へお問い合わせください。

サッポロ店内「農産物直売所あさがおコーナー」の営業開始

サッポロドラッグストア花咲町店(花咲町7丁目)内に「農産物直売所あさがおコーナー」を開設し営業を開始いたしました。
10月31日までの期間、毎日10時から正午までの2時間、当JA産の新鮮で「安全・安心」な野菜やお米、豆腐や米こうじなどの農産加工品の販売を行っておりますので、来店をお待ちしております。
尚、一部の米・農産加工品等は、サッポロドラッグストア様の営業時間内は、お買い求めいただけます。

新入職員紹介

- ①生年月日 ②出身地 ③最終学歴
④趣味 ⑤JA職員として一言



融資・農家
経営対策課
ローンセンター

しが かずき
志賀 茄津希



- ① 1995.7.16
② 旭川市
③ 北海学園大学
④ スポーツ
⑤ 社会人としての責任を持ち、JA職員として貢献できるように一生懸命職務に努めて参りますので、よろしくお願い致します。

金融部金融課

すずき ほなみ
鈴木 穂梨美



- ① 1996.2.19
② 遠別町
③ 旭川大学
④ スポーツ、映画鑑賞、音楽鑑賞
⑤ 分からないことばかりですが、1日でも早く仕事を覚え、力になれるように元氣よく頑張ります。よろしくお願い致します。

営農企画部
青果直売課
農産物直売所担当

にしむら しょうご
西村 章吾



- ① 1995.8.4
② 旭川市
③ 北海学園大学
④ カラオケ、ショッピング
⑤ 自分の部署に誇りを持ち、日々邁進して参りますのでよろしくお願い致します。一生懸命食らいついて行きます。

旭正金融支所
支所課

もろはし なぎさ
諸橋 凧紗



- ① 1999.11.14
② 旭川市
③ 旭川農業高等学校
④ バドミントン
⑤ 分からないことばかりですが、1日でも早く仕事を覚えて力になれるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

豊岡金融支所
貯金共済課

たかはし みほ
高橋 美帆



- ① 1999.8.15
② 旭川市
③ 旭川商業高等学校
④ 音楽鑑賞
⑤ JA職員としての自覚と責任を持ち、1日でも早く仕事を覚え、皆さんの力になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

永山金融支所
支所課

しのはら あいり
篠原 愛里



- ① 1999.9.14
② 旭川市
③ 旭川商業高等学校
④ 音楽鑑賞
⑤ まだ経験不足でご迷惑をかけることが多いと思いますが、精いっぱい努力して1日でも早く仕事を覚えて力になれるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

旭川中央金融支所
貯金共済課

ささき いっせい
佐々木 壱晟



- ① 2000.2.1
② 旭川市
③ 旭川商業高等学校
④ スポーツ
⑤ 1日でも早く仕事に慣れ、力になれるよう頑張ります。分からないことが多く、ご迷惑をお掛けすると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

北部金融支所
支所課

むらもと まこ
村元 真子



- ① 1999.5.12
② 旭川市
③ 旭川商業高等学校
④ バドミントン
⑤ 1日でも早く仕事を覚え、力になれるように頑張ります。JA職員として貢献できるように一生懸命取り組みたいと思いますのでよろしくお願い致します。

神居金融支所
貯金共済課

なかた ひろたか
中田 大高



- ① 1995.6.15
② 旭川市
③ 北海学園大学
④ ドライブ
⑤ 人として、JA職員として認められ、多くの方から頼られるよう日々精進して参ります。よろしくお願い致します。

神居金融支所
貯金共済課

おのでら あやか
小野寺 彩夏



- ① 1995.7.6
② 旭川市
③ 北海道教育大学旭川校
④ 音楽鑑賞
⑤ 1日でも早く仕事を覚え、お力になれるよう明るく元気に頑張ります。まだまだ未熟ではありますが、よろしくお願い致します。

JAあさひかわ

営農情報

平成30年5月号 JAあさひかわ 上川業改良普及センター

水稲

1 1.5葉期～移植までの育苗管理

- (1) 温度計は必ず葉先に設置し、苗の伸長にあわせた温度管理をしましょう。
(2) 早期異常出穂を防ぐため、**育苗後半(2.5葉以降)は25℃以上にならない**ようにしましょう。
(3) 換気とかん水により極端な高・低温、過湿にならない管理をしましょう。
(4) 箱施用剤の薬量が規定量より少ないと、抵抗性病害虫発生の原因となります。薬量は、規定量を使用しましょう。

図1 苗質の目安(成苗ポット)

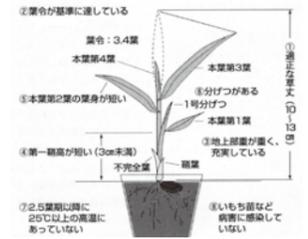


表1 1.5葉期～移植までの育苗管理

葉数	中苗 成苗	1.5葉～3.1葉	3.1葉～移植
		1.5葉～3.5葉	3.5葉～移植
管理目標		苗の徒長防止	苗質の充実硬化
管理要点		高温、低温、過湿、過乾を避け十分な換気を行う。	かん水を適時に行い、高温を避け、外気温にならない。
温度	日中	18～20℃	18～20℃
	夜間	10℃以下にしない	
かん水	基準	晴天時の早朝に十分かん水する。	
	目安	早朝葉先に水滴の付着が少なくなった時に行う。日中、葉の開きが悪いときに行う。	
	方法	早朝、箱の下に浸透するようにかん水する。低温時や午後のかん水は避ける。	

表2 育苗追肥基準

育苗型式	施肥例1			施肥例2	
	1回目	2回目	3回目	粒状：NP化成57	液肥：くみあい苗床追肥用液肥
中苗 マット	1.5葉	2.5葉	(3.0葉)	7g/箱	箱1枚当り 液量 5mi 水量 500mi (100倍液)
成苗 ポット 型枠	-	-	(3.0葉)	3.5g/	箱1枚当り 液量 2.5mi 水量 500mi (200倍液)

※NP化成57追肥後は、軽くかん水し、葉に付着した肥料を流しましょう。

2 移植時の注意点

- (1) 苗が移植できる葉数になるまでに、ほ場の準備を行い、適期移植に努めましょう。
(2) 栽植密度は、表3.4を参考に必要株数を確保しましょう。

表4 栽植密度と必要箱枚数

株間 (cm)	株数 (㎡)	株数 (坪)	箱枚数(枚/10a)		
			成苗ポット 448穴	成形ポット 490穴	中苗マット 18×40回
15	20.2	66.7	45	41	28
14	21.6	71.4	48	44	30
13	23.3	76.9	52	48	32
12	25.3	83.3	56	52	35
11	27.5	90.9	61	56	38

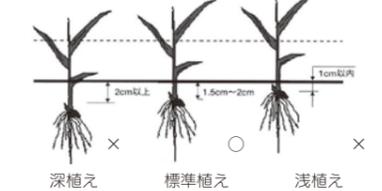
表3 育苗様式別栽植密度

育苗様式	㎡(坪)あたり株数、株間	株当たり本数
成苗	22株/㎡以上(73株/坪以上)株間：14cm以下	2～4本/株
中苗	25株/㎡以上(83株/坪以上)株間：12cm以下	3～5本/株

※低タンパク米を目指す品種(ゆめぴりか等)は株間13cm以下を目標としましょう。

- (3) 植え付けの深さは1.5～2cmの標準植えとし、極端な深植えや浅植えにならないよう調節し、浮き苗や欠株にならないように、適(4) 切な速度で田植えを行いましょう(図2)。移植終は5月25日頃を目安とし、適期移植に努めましょう。

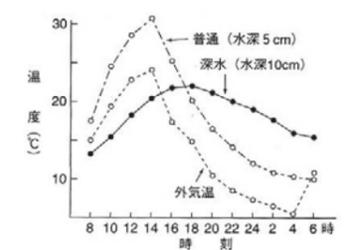
図2 植付深度の目安



3 移植後の管理

- (1) 低温や風の強い日は、草丈の3/4程度まで入水し保温に努め、天候の良い日は、浅水管理(2～3cm)とし、活着を促進しましょう。
(2) 除草剤散布は、使用期間内で早めの散布が効果的です。除草剤処理後は、処理層を保つことが重要です。田面の露出や、水流の強い入水は避けましょう。

図3 かんがい水の水深と水温(北農試)



～代かき後は、水が澄むまで、止水とし
泥水やわら等が河川に流出しないようにしましょう～

理事会だより

第2回 理事会

平成30年2月27日(火)

協議事項

- 1 資産査定の結果及び引当について
- 2 税効果積立金について
- 3 平成29年度決算（子会社含む）について
- 4 第16回通常総代会について
- 5 第16回総代会提出議案について
- 6 平成30年度不良債権処理方針について
- 7 平成30年度事業計画について
- 8 上川中央地域農協畜産業務集約化について
- 9 理事に対する資金の貸付について
- 10 定款、規程類の一部変更について
- 11 役員賠償責任保険の継続加入と役員負担について

報告事項

- 1 平成29年度資産自己査定監事監査結果報告について
- 2 平成29年度決算監事監査の結果報告について
- 3 内部監査の実施報告について
- 4 平成29・30年度産米の生産数量目標の算定について
- 5 品種別作付実績及び平成30年度産作付計画について
- 6 ポジティブリスト青果物損害見舞基金補償制度加入状況について（平成30年1月31日現在）
- 7 平成29年度肥料・農業に係る大口奨励等について
- 8 第6回上川中央地域農協畜産業務集約化検討委員会作業部会報告について
- 9 「JAバンク基本方針」の変更について
- 10 平成29年度債務者区分別分類結果一覧表について
- 11 平成29年度対策農家結果報告について
- 12 反社会的勢力排除対応管理先に係る対応状況報告について
- 13 疑わしい取引の届け出状況について
- 14 貸出金利表の改定について
- 15 旭川市長期債の入札について
- 16 第1回全体推薦会議意見集約について
- 17 事務リスク管理規程に係る第4四半期のコンプライアンス事故報告概要について
- 18 コンプライアンス・プログラムの下期取組状況について
- 19 組合員の加入及び脱退の状況について
- 20 系統外預金状況について
- 21 人事異動について
- 22 その他

第3回 理事会

平成30年3月16日(金)

協議事項

- 1 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 2 平成29年度全国農業協同組合中央会の監査報告について
- 3 第16回通常総代会提出特別決議について
- 4 旧緑が丘店施設売却について
- 5 第16回通常総代会提出議案について
- 6 第16回通常総代会の開催について
- 7 第16回通常総代会議事録の作成者について
- 8 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 9 役員に対する貯金および共済担保貸付について（包括承認）
- 10 大口貸付について
- 11 信用貸付について
- 12 組合員の出資金持分譲渡及び減口について

報告事項

- 1 役員選任における役員候補者について
- 2 JAにおける「持続可能な事業運営のあり方」検討について
- 3 貯金業務監査の報告について
- 4 内部監査の実施報告について
- 5 平成30年2月末事業実績（子会社含む）について
- 6 平成30年度産地交付金（案）について
- 7 TAC 海外視察活動報告について
- 8 ゴールデンウィーク期間中の営業について
- 9 信用リスク管理態勢に係る貸付実績報告について
- 10 融資要項の一部改正について
- 11 貸出金利表の改定について
- 12 旭川市長期債の入札結果について
- 13 規程類の一部変更について
- 14 組合員の加入及び脱退の状況について
- 15 人事異動について
- 16 その他

監事会・監事監査の報告

監事会

- 第1回 監事会 平成30年2月23日開催
- 第2回 監事会 平成30年3月9日開催
- 第3回 監事会 平成30年3月16日開催

監事監査

1. 随時監査（資産自己査定）
平成30年2月1日から2日までの間に4金融支所を実施
2. 資産自己査定監査
平成30年2月13日から15日までの間で3日間実施
3. 決算監査
平成30年2月16日から23日までの間で6日間実施
4. 随時監査（組合員組織会計）
平成30年3月7日に8組織実施
5. 無通告監査
平成30年3月に4金融支所
6. 内部統制の実施状況確認
平成30年3月に営農企画部、1支所経済、1事業支所経済、1直売所、2給油所、1資材センターを確認
*随時監査と無通告監査及び内部統制の確認は、内部監査室と合同で実施しました。

お悔やみ 読んで故人のご冥福をお祈り申し上げます	2/2	松浦 隆 さん	神居地区豊里農事組合
	2/7	中家 武 さん	北野地区天満町内会
	2/13	木下 秀雄 さん	旭川中央大有農事組合
	2/15	杉山 義一 さん	北野地区第3区町内会
	2/17	大澤キクエ さん	永山地区10区1組農事組合
	2/18	稲葉 喜作 さん	神居地区雨紛3農事組合
	2/18	小枝マサ子 さん	永山地区その他（旭川永山）農事組合
	2/19	酒井 利久 さん	旭正地区忠別1農事組合
	2/21	笠井 いと さん	旭川中央その他（旭川）農事組合
	3/5	石山 求 さん	永山地区9区農事組合
	3/20	木下 和夫 さん	旭川中央その他（旭川）農事組合
	3/27	菅原 勝義 さん	永山地区15区西農事組合

概要 (平成30年3月末実績)

組合員数	正組合員	1,949 名
	准組合員	19,975 名
	合計	21,924 名
出資金残高	2,068 百万円	
販売取扱高	72 百万円	
生産資材供給高	106 百万円	
給油所供給高	346 百万円	
生活供給高	10 百万円	
貯金残高	100,005 百万円	
融資残高	15,478 百万円	
長期共済保有高	1,854 億円	

JAグループ通信

JA北海道中央会

2月に、児童養護施設との調理実習体験「おとなの食育」を開催しました。興正でも家庭支援センターと共催し今回で5回目。高校卒業後入暮らしをしていても規則正しい食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。前半は札幌消費者協会 札幌ポトフの会の吉田講師より、身体に必要な栄養素や食品選びの考え方を学び、後半は料理教室を開催。参加児童は調理方法など、わからないことを学べてとても良い機会だった。」と感謝の気持ちを話してくれました。

JA北海道信連

JAバンクを広く知ってもらおうと、3月の札幌ドームでのファイターズの試合にブースを出展しました。当日は、春のキャンペーンへ応募された方にちよリスグッズを、JAバンクのアンケートに回答された方に試合の観戦チケットを抽選で贈呈する等、JAバンクのPRに取組みました。今後も、様々なスポーツとの連携・支援等を通じて、JAバンクのファンづくりに向けて取組んで参ります。

ホクレン

社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」の環として、興正でも家庭支援センターとの共催で、児童養護施設などを集立つ高校生たちを対象に「おとなの食育」もっと牛乳を飲もう！マナー講座をホテルオークラ札幌で開催しました。北海道の酪農、牛乳・乳製品についてや、ナイフやフォークの使い方など基本的なマナーを学びました。（この取り組みは、2014年から継続して実施しており、今年で5回目になります。）



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特典、グッズなど、組合員の皆様に定期的にをお届けします。各団体の詳しい取り組み内容はウェブサイトをご覧ください。

職員の異動（採用、異動、退職）について

退職	日付	資格名	氏名	所属	日付	資格名	氏名	所属
	3/31	係	板垣 美穂	北野金融支所貯金共済課係	4/10	審議役	上田 裕治	管理部長
3/31	係	小野 奈巳	金融部融資・農家経営対策課係	4/10	審議役	白崎 仁浩	営農企画部長	

採用	日付	資格名	氏名	所属	日付	資格名	氏名	所属
	4/1	正職員	志賀祐津希	試用期間として金融部融資・農家経営対策課ローンセンター係	4/1	正職員	篠原 愛里	試用期間として永山金融支所支所課係
	4/1	正職員	鈴木穂梨美	試用期間として金融部金融課係	4/1	正職員	佐々木杏晟	試用期間として旭川中央金融支所貯金共済課係
	4/1	正職員	西村 章吾	試用期間として営農企画部青果直売課係（農産物直売所担当）	4/1	正職員	村元 真子	試用期間として北部金融支所支所課係
	4/1	正職員	諸橋 瓜紗	試用期間として旭正金融支所支所課係	4/1	正職員	中田 大高	試用期間として神居金融支所貯金共済課係
4/1	正職員	高橋 美帆	試用期間として豊岡金融支所貯金共済課係	4/1	正職員	小野寺彩夏	試用期間として神居金融支所貯金共済課係	

異動	日付	資格名	氏名	新役職	旧役職
	4/1	推進役	菅原 邦子	神楽金融支所支所課長	豊岡金融支所融資相談課長
	4/1	推進役	川合 拓野	豊岡金融支所融資相談課長	神楽金融支所支所課長
	4/1	調査役	木村 拓史	神楽金融支所支所課係長	神楽金融支所支所課主査
	4/1	主査	吉岡 真弓	金融部融資・農家経営対策課主査	豊岡金融支所融資相談課主査
	4/1	主査	大八木 翔	神楽金融支所支所課主査	金融部融資・農家経営対策課ローンセンター主査
	4/1	係	安原 尚希	神楽給油所係	管理部付旭川協同総業係出向
	4/1	係	山中 尚紀	管理部付旭川協同総業係出向	神楽給油所係
	4/10	審査役	武田 吉陽	管理部長兼管理部審査課長	金融部審査課長
	4/10	審査役	谷本 守	営農企画部長	営農企画部青果直売課審査役
	4/10	主査	伊藤 寿希	管理部審査課主査	金融部審査課主査
	4/17	係	長内 弥南	共済部共済課係	神居金融支所貯金共済課係